

【切手デザイン】



©ANA



- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。



△版印刷株式会社製造



羽田空港 国際線旅客ターミナル



江戸小路
ガラスを多用したモダンな建築空間から見上げると、庭には大きな「江戸橋」がシンボリックに立ち、瓦屋根の日本建築に覆簾や提灯が下がる街並みが広がります。江戸風情あふれる店舗には創業100年を超える老舗の逸品から、匠の技を今に活かしたアイテムが勢揃い。お食事は和食だけでなく、中華、洋食など幅広く専門店が並び、日本の多様な食文化をお楽しみいただけます。

はねだ日本橋
～旅立ちは昔も今も日本橋～
「はねだ日本橋」は、吉野産の総檜造りで、当時の日本橋の幅・長さともおよそ半分のサイズで再現しています。
かつて旅の起点であった「日本橋」に見立て、現代の空の旅の出発点として是非お渡りいただき、これまでとはひと味違った旅の始まりを感じてください。





お祭り広場
様々なイベントが催される「お祭り広場」には、シンボルとなる「山車」があり、お祭りの雰囲気を感じられます。ターミナル出発階を見下ろせる開放的な空間で、お客様の休憩場所としてもゆったりとご利用いただけます。

フライトシミュレーター
TIAT Sky Roadに設置された人気のフライトシミュレーター。
リアルな操縦体験をお楽しみいただけます。





展望デッキ
都心の風景をバックに離着陸する航空機を間近に見られる展望デッキは、正面に管制塔が見えるなど、もっとも空港らしいビューポイント。様々な航空機が見られるのも国際線ならではの、24時間開放していますので夜景も心ゆくまで楽しめます。





ロッキード L-1011 トライスター
トライスターは、回路表示が先進化されており当時の他機種と比較し、表示がわかりやすい設計です。
トグルスイッチの配置を極力少なくし、「スイッチ・ライト」と呼ばれるスイッチ自体が点灯するという、視認性と操作性に優れたものを採用しました。



ボーイング 747-400
それまでのボーイング747(ジャンボ)から、コックピットは大幅に電子化され、EICASが採用されました。EICASとはエンジン計器、パイロットへの注意喚起および警報、システムの作動状態を前方画面に集約して表示させるシステムで、このシステムの導入により、大型機でありながら航空機関士を廃し、機長、副操縦士の2名による運航が可能となりました。
テクノジャンボの愛称で親しまれました。



エアバス A320
旅客機で初めて電気信号による操縦システムを採用し、パイロットの脇にあるサイドスティックで操縦します。
正面には操縦桿がなく、引き出して使えるテーブルが装備されています。多くのシステムが自動化され、計器パネルもシンプルですっきりしています。

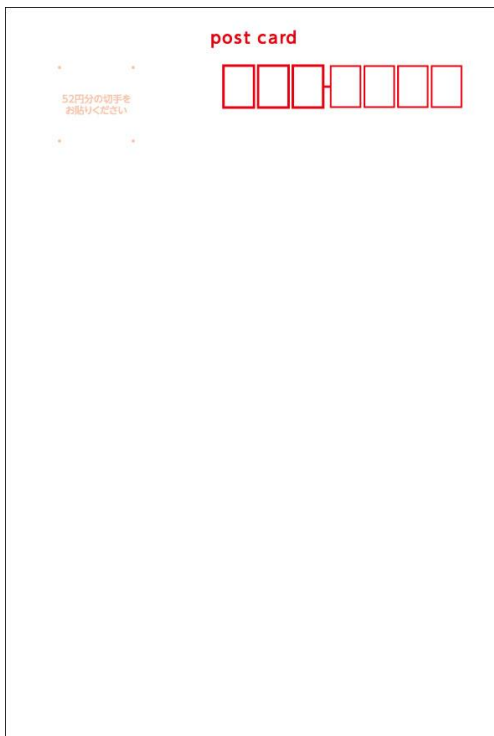


ボーイング 787-8
大型機のボーイング777型機と比較しても、さらに一回り大きいディスプレイを装備し、視認性を向上させたほか、視線を前方に固定したまま計器情報が確認できるヘッドアップディスプレイ(HUD)を標準装備するなど、安全性向上とワークロード軽減を実現しました。

©ANA

【通常ポストカード】

(宛名面)



(通信面)



【特大ポストカード】

(宛名面)



(通信面)

